

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.424

日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2014年2月26日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



予算代表質問で、林市長を批判

横浜市は国の下請けではない

横浜市議会は21日、私・大貫は日本共産党を代表して、新年度予算案について代表質問しました。

林市長は、市の賀詞交換会で国の経済成長政策を現場で具体的に実現するのが基礎自治体としての横浜市

の役割という旨のあいさつ。市政方針演説では、「国は政策を掲げ、法や制度をつくりますが、それを実行し成果を市民の皆様お届けするために現場で汗を流すのは、私たち基礎自治体」と述べました。



登壇して質問する私・大貫＝21日、横浜市本会議場

私・大貫は、「林市長の発言は、市を国の下請け機関とするもの」と指摘。憲法92条に定める地方自治の本旨は、住民の意思に基づく政治、自治体の独立性を指していることなどに触れ、「憲法が規定する地方自治と市長の考えとは相容れない」と指摘しました。

(2面に続く)

Twitter facebook

ご覧ください

横浜市に刑法違反のカジノ誘致か

安倍政権は経済成長戦略のなかの国家戦略特区の目玉としてカジノを含む「統合型リゾート」(IR)を導入しようとしています。林市長は大きな経済波及効果、税収効果が期待できるとしてカジノ誘致に強い意欲を示しています。

カジノは刑法185条、186条が禁じる賭博行為を行う賭博場です。私・大貫は、カジノの合法化法案が国会で審議入りさえしていない状況のなか、予算計上することは税金の使い方として許されることではないと指摘。さらに、ギャンブル依存症やカジノで会社の金を使い込んだ大王製

紙の事件にも触れながら、「賭博は何も生み出さない」と指摘。

「経済波及効果、税収効果が期待できるからといって賭博罪に問われるカジノを合法化しても良いと考えるのか」と市長の見解を求めました。

林市長は、法律案では「適切な国の監視と管理のもとで運営される健全なカジノ施設の収益が、社会に還元されることを基本理念としている」としたうえで、「大きな経済効果や税収効果、雇用効果などが見てとれる」とカジノを絶賛。賭博で経済を活性化させようとする考えを示しました。

予算特別委員会・局別審査のご案内

2月27日(木) 病院経営局、都市整備局

2月28日(金) 消防局、文化観光局

3月3日(月) 経済局、道路局

3月4日(火) 水道局、市民局

3月5日(水) 健康福祉局

3月6日(木) 交通局、温暖化対策・環境創造局港湾局

3月7日(金) 港湾局、教育委員会

3月10日(月) 政策局、総務局

3月11日(火) 建築局、こども青少年局

3月12日(水) 資源循環局、財政局他

大貫が質問します

※ 開会は、採決日を除き毎日午前10時です。

直接傍聴、インターネット中継(生・録画)をご利用下さい!

シリーズ『あおば子育て事情』(148)

奈々子に ②

江口 寛



前々回の吉野弘さんの詩「奈々子に」の続きです。(A)と(B)に、当てはまる言葉を考えながら読み進めてください。

お父さんが
お前にあげたいものは

- (A) と
(B) 心だ。

ひとが
ひとでなくなるのは
(B) ことをやめるときだ。

(B) ことをやめるとき
ひとは
他人を愛することをやめ
世界を見失ってしまう。

自分があるとき
他人があり
世界がある。

お父さんにも
お母さんにも
酸っぱい苦勞がふえた。

苦勞は
今は
お前にあげられない

お前にあげたいものは
香りのよい健康と
かちとるにむずかしく
はぐくむにむずかしい
自分を愛する心だ。

エリカの花が咲きました

市役所の駐車場の脇に、今年もエリカの花が咲きました。団塊の世代は覚えているかもしれませんが、西田佐知子が唄った「エリカの花が咲くころ」のエリカ。

「このころ」は予算議会の真っ最中。ほとんど毎日登庁します。予算代表質問が終わり、今度は予算特別委員会でがんばっています。

お待たせしました！

市が尾駅東口にエレベーター

田園都市線市が尾駅東口にエレベーターが付くことになりました。完成は2015年3月の予定。かねてよりバリアフリーのためにエレベーターもしくはエスカレーターをつけほしいと、日本共産党青葉区委員会が実施した地域アンケートに寄せられ、私もその実現を選挙公約にも掲げていました。

これまで、なかなか実現しなかったのは、国道246号側の西口からは平坦な通路で駅構内に入ることができることや、たとえばJR関内駅のように橋上駅舎で、出入り口が2つあるのに、一つもエレベーターが付いていない駅が市内5駅あるため、そちらを優先させるという理由からでした。

今回、市が尾駅にエレベーター設



市が尾駅東口の階段

置が決まったのは、2015年3月竣工予定で東急が4階建の駅ビル(延床2900平方メートル)を建設することになり、その施設内に駅自由通路を整備することになったため、これを機会に横浜市福祉のまちづくり条例施行規則施行規則に基づいて横浜市も設置のための補助を付け、実現することになったものです。



ミジソコの独り言 記録的な大雪だった2月。横浜市内でも青葉区は雪が多かったようで、おおのりさんはじめ慣れない雪かきでご苦労された方、雪国の苦労を垣間見たと感じた方も多いのではないかと。3月弥生。梅はもう咲き始めているが、桃も膨らみ始め、野鳥の声も賑やかに。春の足音が聞こえてくる。(M)